



上：溶接式管継手 下：鋼製フランジ

- 本社所在地：兵庫県洲本市
- 事業概要：溶接式管継手、鋼製管フランジの製造販売
- 常時使用する従業員：150名
(2026年4月時点)
- 現在の売上高：77億円
(2025年12月期)
- 法人番号：5140001085022
- Web：https://awaji-materia.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
三尾 堯彦

CHALLENGE THE UNCHANGING ～変わらないもので変えていく～

私たちは100億宣言を「第三の創業」と位置付けています。106年前の淡路島での創業、40年前のタイでの現地法人設立。この二つの創業を礎に、当社は継手とフランジを通じて世界のインフラを支えてきました。また、阪神・淡路大震災の経験から、制振ダンパー用芯材の開発にも取り組んでいます。第三の創業では、脱炭素、防災・減災、国土強靱化といった社会課題の解決に貢献する製品開発を進めるとともに、造船業やデータセンターなど新たな需要への対応を強化します。淡路島で働きながら世界中の社会インフラを支える。そんな誇りと挑戦心を胸に、技術力と人材を磨き続け、売上100億円企業への成長を実現してまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2029年に売上高100億円達成を目指す

※数値目標は別紙参照

①既存事業

- (1) 主力製品（炭素鋼継手、フランジの安定成長）2029年まで年間5%売上UP
- (2) 世界的に需要が急増する「ステンレス製品」のラインナップ拡充を行い事業拡大を実現 2029年まで年間20%売上UP

②新事業

- (1) 配管加工など既存事業周辺への展開 2029年時点で年間売上5億円目標
※バリューチェーンの拡大にチャレンジ
- (2) FMS合金（制振ダンパー用材料）の収益化、定着化を実現

課題

①既存事業⇒オーガニック成長（自力）

- (1) 人材確保（営工）、物流機能の拡充
- (2) 人材育成（営工）、物流拠点の確保、在庫資金

②新事業 ⇒インオーガニック成長（資本提携、M&A等）

- (1) 情報収集能力の強化（下流の現場で起きている生の困りごとを探る）
業務提携やM&Aのノウハウ
- (2) FMS合金専任のマーケティング部門を置き、需要の補足、協業先の選定を進める

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

①「ゴールの共有」

全社員に「100億宣言」を理解、浸透

②「マーケットイン」の機能を強化

市場のニーズの補足から調達部門、製造部門に展開するスピードと正確性を強化し市場トレンドの取り込みを進める（省力化対応製品やステンレス製品）

③淡路本社の「Glocal Hub」として機能強化を進める

※Glocal＝グローバル＋ローカル（世界的な視野で考え、足元の地元で行動）

- (1) 淡路島に住みながら世界中で活躍できる体制作り（採用強化）
- (2) 在庫スペース、物流機能の強化
- (3) 製造業としての「もの作り（創り）」の思想面・技術面の承継

実施体制

①② ゴール共有、マーケットインの強化

WEB社内報を導入、活用を進める（2026年10月目標）

- (1) 世界中のインフラで使用される当社ブランド「ASK」（継手）「AKAHAGI」（フランジ）に誇りを持てる様に社内への情報共有を強化
- (2) 役職、社歴、年齢関係なく意見が言い合える環境作りを進め、顧客満足度の向上につなげる

③グローバル本社体制の確立

本社屋・物流センターの建て替えを進める（2027年末 目標）

- (1) 既存社員の働く環境の改善、
- (2) 地元で貢献しながらグローバルに働きたい人員の採用を進める
- (3) 100年続く技術の伝承と顧客に対してのプロモーションを強化

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円実現の目標と課題

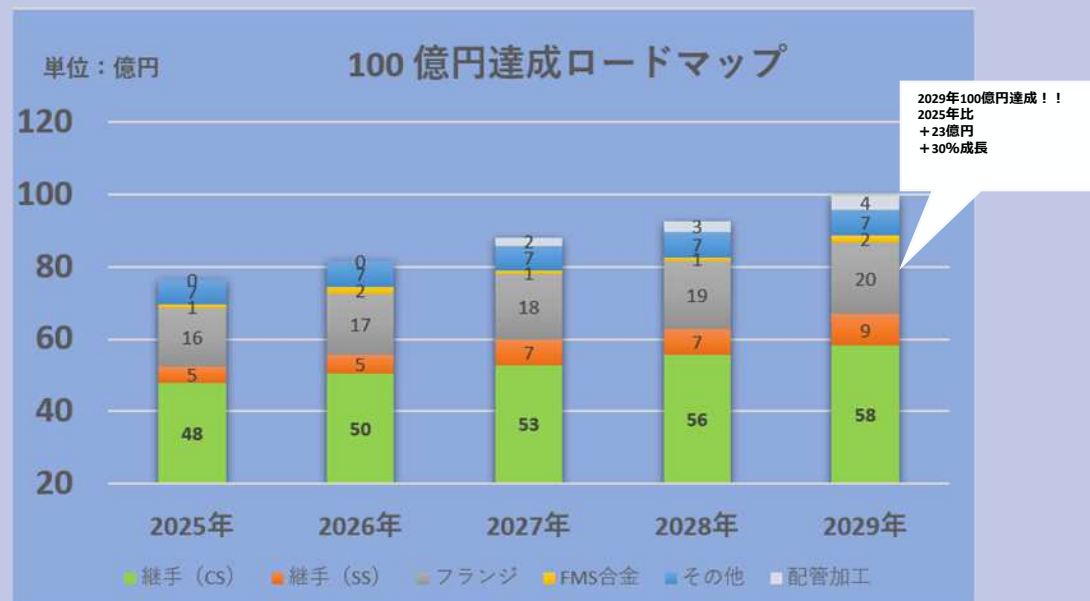
「年商100億円」実現目標

①既存事業

- (1) 主力製品（炭素鋼継手、フランジの安定成長） **2029年まで年間5%売上UP**
- (2) 世界的に需要が急増する「ステンレス製品」のラインナップ拡充を行い
事業拡大を実現 **2029年まで年間20%売上UP**

②新事業

- (1) 配管加工など既存事業周辺への展開 **2029年時点で年間売上5億円目標**
※バリューチェーンの拡大にチャレンジ
- (2) FMS合金（制振ダンパー用材料）の収益化、定着化を実現



単位：億円	継手 (CS)	継手 (SS)	フランジ	FMS合金	その他	配管加工	合計
2025年	48	5	16	1	7	0	77
2026年	50	5	17	2	7	0	81
2027年	53	7	18	1	7	2	88
2028年	56	7	19	1	7	3	93
2029年	58	9	20	2	7	4	100

※CS：カーボンスチール（炭素鋼）

※SS：ステンレススチール（ステンレス鋼）

※FMS合金：制振ダンパー芯材